

2001年10月9日

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
株式会社スクウェア

ソニー・コンピュータエンタテインメント、スクウェア

第三者割当増資149億円の引き受けで合意

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント（以下SCEI）および株式会社スクウェア（以下スクウェア）は、本日スクウェアの実施する第三者割当増資をSCEIが全額引き受けることで合意致しました。

来るべきブロードバンド時代において、コンテンツの重要性がますます増大している中、インタラクティブ・コンテンツを代表するゲームソフトの市場は、今や全世界の数億人が日々楽しむことのできる巨大ビジネスに成長してきました。このような中で、魅力的なコンテンツの継続的な制作・開発は、ゲームソフト会社における将来のブロードバンド・エンタテインメント時代への対応および企業としての収益性向上・企業価値向上に不可欠なものとして位置付けられています。

今回の合意により、スクウェアは自社における世界有数のゲームソフト開発力・技術力の一層の強化と、多数の魅力的な新規ゲームソフトの開発・制作に経営資源をより集中できると同時に、オンラインゲームを中心とする将来のネットワークコンテンツの制作にも積極的に注力できる強力な体制が構築可能になります。

SCEIは、全世界で合計3500万本もの大ヒットを記録した「ファイナルファンタジー」シリーズに代表されるスクウェアの魅力的なコンテンツ群が「プレイステーション」および「プレイステーション 2」で今後とも継続的に新規制作・リリースされることと併せて、両社で協力して次世代のブロードバンド・ネットワーク時代のオンライン・ゲームソフトの開発に、一段と緊密に取り組むことができるようになるものと期待しています。

ゲームソフトの制作・開発および財務体質の強化を主眼とした今回の第三者割当増資により、SCEIはスクウェアの発行する新株式1千二百二十万株を約149億円で取得致します。払込期日は本年10月26日の予定です。なお、スクウェアによる今回の第三者割当増資後のSCEI持株比率は、スクウェアの発行済株式総数の約19%となる見込です。

SCEIおよびスクウェアは、今後ともゲーム・音楽・映画・放送・出版などが融合する新しいブロードバンド時代の「コンピュータ・エンタテインメント」の創造と市場拡大を推進してまいります。

以上